

あなたの未来が広がる病院

今日から明日の私へつながる



三豊総合病院 看護部案内

2023



「その人らしさを支えるために。」

# 看護は 肌で感じて

# ライブ! つなげる

live



## 3つの豊かな看護の実践

三豊総合病院では、患者さんの段階に応じた看護を提供し、それぞれの看護師が看護をつないで地域住民を支えています。一人ひとりの患者さんに合わせ、「その人らしく生きること」をサポートしています。

ストーリー公開中



### 身体の状態を看ながら暮らしを支える

<p>身体(からだ・こころ)の状態を <b>1 見る力</b></p> <p>1 生きること</p>	<p>相手を思いやる <b>2 心</b></p> <p>2 人間らしく生きること</p>	<p>地域での暮らしを支える <b>3 連携</b></p> <p>3 その人らしく生きること</p>
--	---	---

### CREDO (行動指針)

- 1 相手の存在を認めた行動をします。**  
あらゆる人にまずは、挨拶・会釈・自己紹介をします。患者さんの状態、状況を把握したうえで、考えた実践を行います。
- 2 相手の「反応」をよく見ます。**  
患者さんの発している言葉だけでなく、身体的精神的症状も含めて観察、測定します。「反応」は正常、異常、経過として判断し、原因となる「刺激」を考えます。
- 3 相手にわかるように伝えます。**  
相手に合わせた言葉で、わかっているかを「反応」から確認しながら話します。相手とは、患者さん、ご家族、学生さん、職員、あらゆる方です。
- 4 組織の一員として責任のある行動をします。**  
専門職として、病院職員として、規則や職場のルールを守り、公私の区別のある行動をします。
- 5 自分と周囲の人々の健康を大切にします。**  
自分と家族を含めた周囲の人々の健康にも注意を払います。健康で働けることの大切さを感じます。
- 6 専門職として、知識と技術、倫理性を追求します。**  
専門職として経験を学びにし、変化する保健・医療・福祉について学び続けます。そして、それぞれの命を価値あるものとして尊重します。

## 3看護師のための 3つの豊かさを追求する

私たちは、自ら考え、学び、表現できる看護師を目指しています。「専門職」としての看護に誇りを持ち、「おたがいさま」の風土で、働きやすく、働きがいのある職場環境を心がけています。

<p><b>1 育児支援 安心</b></p> <p>院内保育所「わたこ保育園」は、通常保育のほかに病児・病後児保育も行っています。その他には、育児のための短時間勤務制度や夜勤免除制度などもあり、育児中の看護職員が働きやすい環境を整備しています。</p>	<p><b>2 健康配慮 安全</b></p> <p>職場において、より積極的に心の健康の保持増進を図ることが、重要な課題となっています。当院では、健康で安全に働けるように、労働安全環境の整備やメンタルヘルス・ハラスメント対策など、病院全体で取り組んでいます。</p>	<p><b>3 勤務体系 充実</b></p> <p>患者の生命と健康を守り、安全な医療を提供するためには、私たちが安全で健康に働くことが必要です。病棟部門はすべて変則2交代制をとっています。WLB(ワークライフバランス)の充実、「お互いさま」の職場風土で、働き続けられる、働きがいのある職場環境を整えています。</p>
---	--	--

### いきいきと働ける職場づくり



自分のスタイルを大切に、個々のキャリアを積み上げてもらいたい。スタッフの良いところを見つけて、成功体験を積み上げることで、モチベーションの向上に繋がっていきけるような環境を整え、看護部の理念や病棟目標に沿って、知識や看護の技術の差を、みんなで協力して補っていきけるような職場を作っていきたいと思っています。



それぞれの思いを大切に、同じ目線、思い、価値観で進んでいける病棟にしたい。楽しく笑顔で仕事ができる職場を目指し、患者さんのために前向きな考えやプラスの思考でスタッフみんなが報連相しやすい環境作りを心掛けています。ONとOFFをしっかり分け、WLBを重視し、仕事に集中できる様に配慮しています。



看護部長 守谷 正美

### 専門職としての誇りと自信を持ち、患者さんを中心に考えて協働していきたい

私たちの病院は、いろいろなチャレンジを応援する環境が整っています。そのような環境の中で、それぞれに目標を持って看護に取り組み、チーム医療の中で看護の視点から発言や議論ができる専門性の高い人材を育成したいと考えています。看護の価値を伝え、他職種と協働し、患者さんそれぞれに対し最善を考えられる職場づくりを目指しています。専門職としての誇りと自信を持ち、やりがいを持って働き続けること、そして看護が楽しいと感じる瞬間を増やしてもらいたいと思っています。

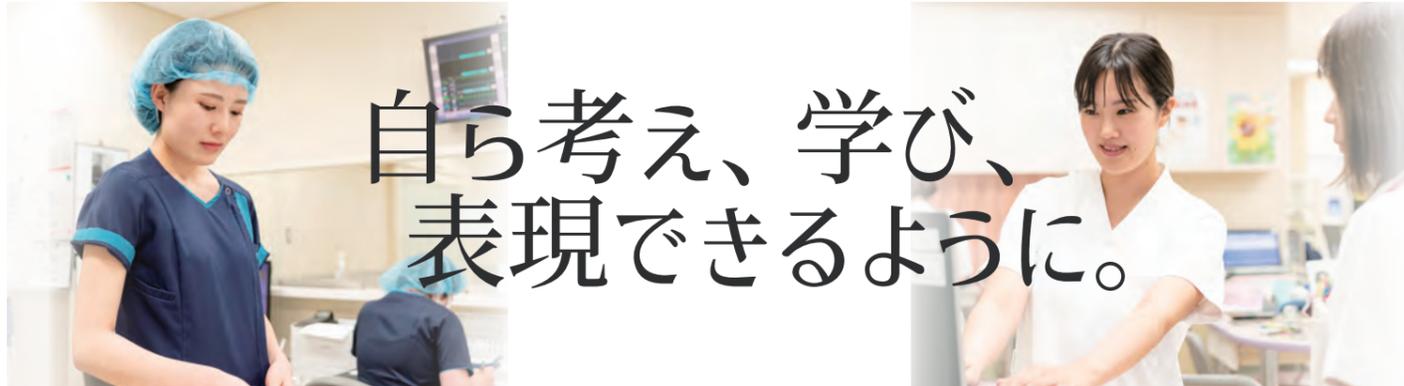


患者さんの個性に合った看護やアセスメントを考えていく力をつけていきたい

fresh!

看護師 高橋 百葉  
Momoha Takahashi

他職種で連携し、患者さんそれぞれの個性に合った看護を提供した結果、患者さんが徐々に良くなり、自宅退院や転院先が決まる時がこの仕事に就いて良かったと思える瞬間です。新人研修では、指定された患者さん3人に対する行動の優先順位の立て方、急変した際の対応法、今、置かれている状況を端的にまとめる報告・連絡・相談の方法を学びました。誰に対してもわかりやすく端的に伝えることが少しずつできるようになってきたと思います。看護をする上で、患者誤認をして大きな事故にならないように、受けた指示は責任を持って日々行動していくことを大切にしています。患者さんの個性に合った看護やアセスメントを考えていく力をつけていくことが目標です。先輩看護師から優しく、時に厳しく指導いただき、未経験の処置・手術・検査出しなども「〇〇あるから見ておいで」「〇〇あるけどしてみる?」と新人看護師が学びやすい環境を作って下さるおかげで、チャレンジしてみたい処置・手術・検査出しなどを自分から率先してできるので、成長を実感しています。



自ら考え、学び、  
表現できるように。



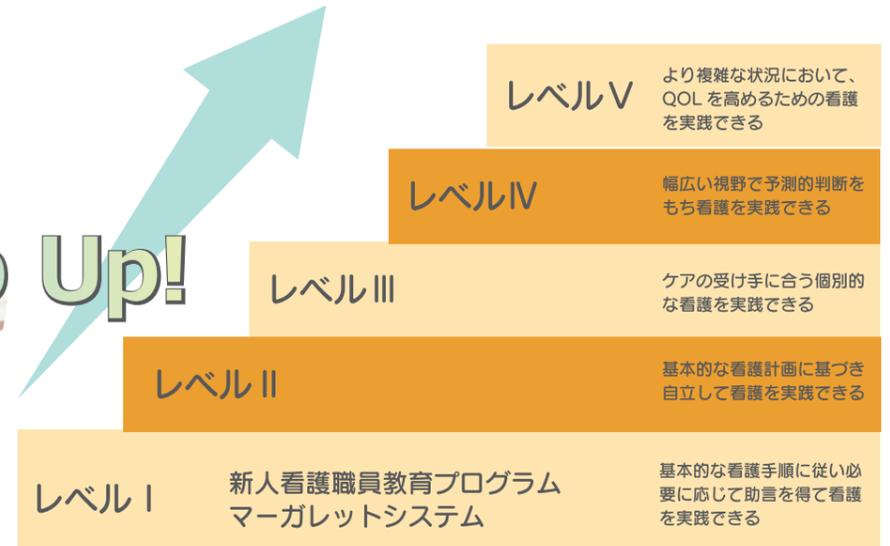
## キャリアラダー-教育システム



三豊の教育システムは、看護の「機能」の理解と「実践」を繰り返し、専門職としての「看護」の価値を高めることを目指しています。自らのペースで歩めるように、キャリアラダーによる教育を準備しています。レベルⅠからⅤまで、それぞれのレベルに応じた教育で、あなたの未来を広げていきます。



Step Up!



退院後の生活支援もできるような、一人ひとりに合った看護が行えるようになりたい

level I 看護師 安藤 瑞希  
Mizuki Ando

看護師は入院している患者さんにとって最も身近な存在なので、表情・声のトーン・言葉数などを把握し、苦痛等の訴えができない場合も気付くことができるような関わりを大切にしています。年齢の違った患者さんやスタッフとの関わりを通して、接し方を理解できたことが、より良い環境を構築していくための強みになっています。今後は、患者さんの生活・家族背景、既往歴を踏まえ、現在の状態以外に必要な看護の実践や、退院後の生活支援もできるような、個性のある看護が行える看護師になりたいです。仕事で疲れた時には年休や特別休暇などの制度を活用し、リフレッシュして、良い看護の提供ができるように工夫しています。

患者さんが治療を受けながらも安心して療養生活を送れるような看護をしていきたい

level II 看護師 曾根 文香  
Fumika Sone

一人ひとりの患者さんと丁寧に接し、寄り添った看護が提供できるようにしています。様々な目的で外来受診される患者さんに対し、診察時や診察後の説明の際、患者さんの表情、反応を伺いながら声かけをすることが大切だと思っています。当院では、キャリアアップを目指すための研修補助制度や認定看護師が主催する研修会があり、日々学びの機会がたくさんあります。外来看護師として、そのような学びの機会を活かして、患者さんが治療を受けながら社会生活を送る上で少しでも安心して療養生活を送れるように、患者さんの家族とも関わりを持ち、生活習慣を踏まえた生活指導などの患者教育にも携わっていきたくと考えています。

一人ひとりの患者さんと信頼関係が築けるコミュニケーションスキルを磨いていきたい

level III 看護師 清水 舞  
Mai Shimizu

看護師は人の命に関わる仕事ですが、患者さんや家族に気軽に話しかけてもらえるように、自分から笑顔で接し、話しかけやすい雰囲気作りに努めています。助産師として出産・育児を経験することで、妊産婦さんの不安や育児の大変さなど、自分の体験を活かして妊産婦さんに寄り添ったケアを心掛けるようになりました。当院は、患者さんとスタッフの距離が近く、職員同士も職種関係なくフレンドリーで温かい病院です。また、院内保育園、病児・病後児保育もあり、子育てしながらも働きやすい環境です。一人ひとりの患者さんや家族と丁寧に関わり信頼関係を築き、普段の生活や性格、趣味などを知り、個性に合わせた看護ができるようコミュニケーションスキルを磨いていきたいです。

“いつもと違うな”という「気づき」を大切に、円滑な治療や看護の提供をしていきたい

level IV 看護師 藤田 浩子  
Hiroko Fujita

患者さんに対し“いつもと違うな”という「気づき」を大切にしています。些細な変化も、患者さんが表出できない身体症状や不安、急変の兆候の可能性があるので、高度急性期看護に携わる期間が長かったので、状態把握からアセスメントまで、今後起こり得ることを予測して、一歩先に動くことが習慣になっています。当院は、スキルアップのための研修制度が整っており、日々の看護に行き詰まった時にも、師長・主任・先輩・後輩を問わずいつでも相談できる雰囲気があります。現在は、終末期看護に関わり、コミュニケーションの難しさを切実に感じていますが、患者さんだけでなく、看護師、医師、その他医療従事者との信頼関係を築き、円滑な治療や看護の提供をしていきたいと思っています。

「その人らしさ」を支える  
連携で地域をまもる。

三豊総合病院

医療



## 地域包括 支援システム

三豊総合病院企業団

予防・保健



ウェルネスサポートプラザ内  
健康管理センター

介護・高齢者福祉



介護老人保健施設  
わたつみ苑

三豊総合病院企業団は三豊総合病院、ウェルネスサポートプラザ内健康管理センター、介護老人保健施設「わたつみ苑」からなり、急性期医療と在宅医療、予防・保健、介護・高齢者福祉をつなげています。その中で当院は、地域完結型医療の中核病院という役割を担い、地域の医療機関と連携を取りながら医療を提供しています。

### 医療安全の取り組み 患者さんの安全を最優先に考えた 医療を提供するために



医療安全管理室では、患者さんの安全を最優先に考えた医療を提供するため、病院や職員一人ひとりが医療安全の重要性を認識して行動できるよう活動しています。病院全体のインシデント・アクシデントレポートの内容を確認し、原因を考え、再発防止の対策や改善策を考えています。必要な時には、各部署のカンファレンスにも参加し、安全管理室の毎週の定例会で情報共有します。医療安全に対する意識や技能の向上のため、新人看護師の研修や全職員を対象とした職員研修も企画・開催しています。

### 看護師とともに活躍する チーム医療スタッフがいます

看護部では、看護師以外に介護福祉士や看護補助者、夜間看護補助業務のエイドアシスタントが働いています。介護福祉士、看護補助者、エイドアシスタントは、看護師同様、病院において大事な役割を果たしているだけでなく、患者さんやその家族からとても感謝される機会が多い仕事です。

介護福祉士



日常生活が困難な高齢者や身体や精神に障害がある人などに対して食事、入浴、排泄などの身体介護を行います。

看護補助者



看護師が行う医療行為以外の業務のサポートをします。患者さんにとって身近な存在です。

今、看護の場は多様化し、地域へと広がっています。さまざまなフィールドがある私たちの病院で、あなたが目指す方向性を見つけ、これからの時代に求められる看護職へと羽ばたいてください。



中4病棟  
看護師長 中浦 裕子

いつも信念をまっすぐに持ち、  
多くの人に信頼されるような看護師でありたい

師長として、患者さんのためによりよい看護を皆で話し合える病棟を目指しています。スタッフ・患者ともに安全・安心な看護がベースにあるべきだと思っています。また、それぞれが自らの看護にやりがいや楽しさを見つけられるような支援をしていきたいです。私は、集中治療から緩和ケアまで幅広く経験しているので、いろんな視点で考えられるようになりました。人を観察するのが好きなので、その人の長所をみつけ伸ばしていきたいです。当院は、自分が望めば学ぶ機会を与えてもらえます。そんな環境の中で、いつも信念をまっすぐに持ち、多くの人に信頼されるような看護師でありたいと思っています。



西7階病棟  
主任看護師 安倍 宏美

患者さんの思いを汲み取れる看護師を  
一人でも多く育てていきたい

整形外科疾患は急な受傷に伴い、急激な日常生活の変化をきたすことが多く、私たち整形外科病棟では、ADLの改善を目的に手術療法を行い、できるだけ早く日常生活に戻れるようにすることを目標にしています。受傷直後の精神的な支援、手術前後を安全に過ごすための支援、手術後の速やかなリハビリの開始、地域に戻すための支援を行っています。地域の中核病院である当院で病棟、外来を経験し、「地域で暮らす患者」を取り巻く環境まで考えて看護をするようになりました。患者さんの思いを汲み取れる看護師として、患者ニーズに寄り添える看護師を一人でも多く育てていきたいです。



南2階病棟  
副主任看護師 馬場 梨恵

患者さん・家族だけでなく共に働く仲間を大切にし、  
信頼される看護師を目指したい

南2病棟は泌尿器外科、形成外科、耳鼻科、皮膚科、眼科の患者さんに対して、術前術後、化学療法や放射線治療、退院支援など多岐に渡る患者ニーズに合った看護を行っています。患者さんに安心して治療を受けて頂けるように、様々な疾患や治療法について医師や多職種や認定看護師を交えて日々学んでいます。当院は自己研鑽に対するフォローが整っており、学びたいと思えば色々なことに挑戦できます。患者さんや家族のニーズに合った看護を提供できるように、専門職として学び、助け合い、知識と技術を磨き、信頼される看護師を目指していきたいです。

今、時代から  
求められるために。



さまざまな部署の今を紹介！  
未来の自分を想像してみよう

# 私たちは、看護職をめざす高校生と看護学生を応援します

三豊総合病院では、地域の高校生や看護学生に対し、受験・進学・就職という自分自身の進路を決めるタイミングに合わせて『看護師の働き方を学ぶ、看護を体験する』ことを通じて、より現実的に、より具体的に考える学習機会を提供しています。

## 看護のひよこクラブ

高校生対象

春・夏  
年2回



### 「看護とは何か」を学ぶ

夢を描けるような“看護の体験談”を届けます。そして一緒に歩む“仲間”をつくり、安心して歩めるように“不安の解消”をサポートします。

## インターンシップ

看護学生対象

春・夏  
年2回



### リアルな現場を見学

どんな領域で自分が活かせるのかを考えるのは、体験するのが一番近道です。専門職業人としての「未来のわたし」を具体的にイメージできます。

看護部を  
伝える会



## 基本理念

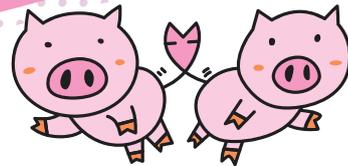
三豊総合病院は

**M**edicine 信頼される医療

**G**enerality 保健・医療・福祉の包括医療  
ケアシステムの展開・推進

**H**ospitality 優しさと情熱 を提供します

看護部キャラクター  
みとんくん



みんなが笑顔で Happy に働けるようにと願いを込めて、幸せの象徴“ぶた”をキャラクターにしました。チャームポイントのしっぽには病院のシンボルマークを取り入れ、2匹のしっぽで「つながり」を表しています。

## 施設概要

病床数 | 一般病床458床（地域包括ケア47・ICU 10・地域救命救急センター10）  
感染症病床4床

当院が受ける指定 | 日本医療機能評価機構認定病院  
地域がん診療病院  
地域医療支援病院  
DMAT 指定病院  
災害拠点病院ほか



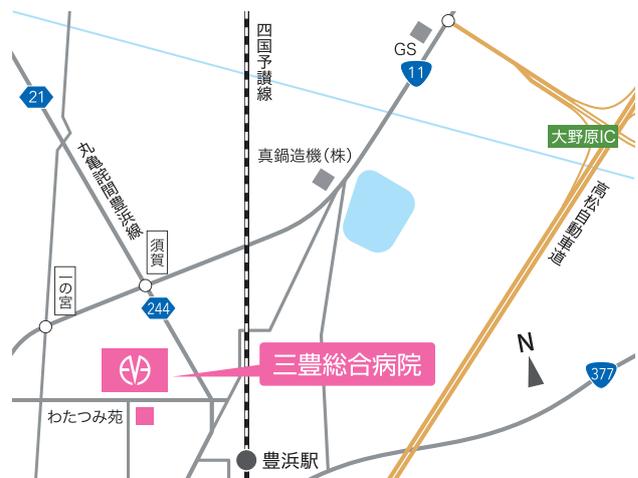
# 三豊総合病院

〒769-1695 香川県観音寺市豊浜町姫浜 708

tel 0875-52-3366 / fax 0875-52-4936

看護部サイトはこちら ▶

三豊総合病院 看護部 <http://mitoyo-ns.com>



### 公共機関をご利用の場合

JR 四国予讃線「豊浜」駅 下車 徒歩5分

### お車をご利用の場合

高松自動車道「大野原」ICを降りて国道11号を西に5分